

認定プログラムの名称	ASNITE 認定プログラム
認定番号及び付加情報	ASNITE 0115T
初回認定日	2014年3月20日
最新交付日	2015年9月17日
認定された事業所の名称 及び所在地	株式会社 MC エバテック つくば分析センター 〒300-0332 茨城県稲敷郡阿見町中央八丁目3番1号 法人番号 1140001048230
問い合わせ窓口	Tel: 029-887-1017 Fax: 029-887-0779
備考	当該認定事業者は、試験事業者として、ISO/IEC 17025:2005(JIS Q 17025:2005)に適合しています。

認定区分			試験項目／試験対象	試験規格番号
カテゴリー	サブカテゴリー	試験技術		
環境	その他	LC (液体クロマトグラフィー分析)	ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド／室内空気	ISO 16000-3:2011 厚生労働省生衛発第 1093 号 (平成 12 年 6 月)
			ホルムアルデヒド／室内空気	文部科学省告示第 60 号 (平成 21 年 3 月)
		GC/MS (ガスクロマトグラフィー質量分析)	VOC * 1 / 室内空気	ISO 16017-1:2000 及び ISO 16000-6:2011 厚生労働省生衛発第 1093 号 (平成 12 年 6 月)
			VOC * 2 / 室内空気	文部科学省告示第 60 号 (平成 21 年 3 月)
化学製品	その他	LC (液体クロマトグラフィー分析)	ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド／建築材料	JIS A 1901:2015 * 3
			ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド／建築材料	JIS A 1911:2015 * 3
			ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド／電子機器	Standard ECMA-328:2013
			ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド／パソコン	PC およびタブレット端末に関する VOC 放散速度指針値 (第 1 版) 25JEITA-CP 第 27 号 (平成 26 年 1 月)
			ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド／電子機器	JIS C 9913:2008 * 3
			ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド／自動車部品	JASO M 902:2011
		GC/MS (ガスクロマトグラフィー質量分析)	VOC * 1 / 建築材料	JIS A 1901:2015 * 3
			VOC * 1 / 事務機器	JIS X 6936:2011 * 3
			VOC * 1 / 電子機器	Standard ECMA-328:2013
			VOC * 2 / パソコン	PC およびタブレット端末に関する VOC 放散速度指針値 (第 1 版) 25JEITA-CP 第 27 号 (平成 26 年 1 月)

\* 1 : トルエン、キシレン、p-ジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン、  
テトラデカン、TVOC (以上 7 種)

\* 2 : トルエン、キシレン、p-ジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン (以上 5 種)

認定区分			試験項目／試験対象	試験規格番号
カテゴリー	サブカテゴリー	試験技術		
化学製品	その他	GC/MS (ガスクロマトグラフィ質量分析)	トルエン、キシレン、エチルベンゼン、p-ジクロロベンゼン、スチレン、テトラデカン、TVOC／電子機器	JIS C 9913:2008 * 3
			トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、TVOC／自動車部品	JASO M 902:2011
			SVOC (クロルピリホス、ダイアジノン、フェノブカルブ、DBP、DEHP) / 建築材料	JIS A 1904:2015 * 3
			トルエン、キシレン、エチルベンゼン、p-ジクロロベンゼン、スチレン、テトラデカン、TVOC／建築材料	JIS A 1912:2015 * 3

\* 3 :

試験規格番号	変更項目とその内容
JIS A 1901:2015	7.2 温度及び相対湿度：調製空気の測定で確認する。 7.4 物質伝達率：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.4 小形チャンバー内の換気性能係数：事前の気密性及び換気量で確認する。 15. 報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
JIS A 1904:2015	13. 報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
JIS A 1911:2015	7.4 物質伝達率：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.2 大形チャンバーの気密性：内圧の確認を行う。 8.4 大形チャンバー内の換気性能係数：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.6 表面気流測定：試験規格に従うことにより測定を省略する。 14. 報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
JIS A 1912:2015	7.4 物質伝達率：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.2 大形チャンバーの気密性：内圧の確認を行う。 8.4 大形チャンバー内の換気性能係数：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.5 回収率及びシンク効果：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.6 表面気流測定：試験規格に従うことにより測定を省略する。 14. 報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
JIS C 9913:2008	9. 試験報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
JIS X 6936:2011	8.2.4 試験前の試験対象機器の準備：事前の取り決めにより実施する。 9. 試験報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。

(以 上)